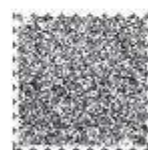


外環道東名ジャンクション（仮称）

# 換気塔色彩デザイン コンクール作品集



世田谷区



# ごあいさつ

世田谷区では、都市デザインの取組みとして、区民・事業者との協働による「参加の場」をデザインしてきました。

現在、区の西部では、東京外かく環状道路の整備が進められ、東名ジャンクション(仮称)に換気塔の設置が予定されています。予定地は、区の風景づくりにおいて重要な国分寺崖線に近接していることから、区では昨年度、東京外かく環状道路事業者のご協力の下、一般公募による「換気塔色彩デザインコンクール」を開催しました。

このコンクールには、全国から166点の応募をいただき、併せて募集した「俳句・川柳部門」にも、111点の応募がありました。厳正な審査の結果、着彩原案をはじめとする受賞作品が選定され、この度、作品集を刊行する運びとなりました。

今後は、選定した着彩原案を基に、色彩デザインを事業者に提案してまいります。

「換気塔色彩デザインコンクール」は、地域の公共施設のデザインを多くの皆さんに考えていただく貴重な機会となりました。

都市の魅力を高めるためには、多角的な視点と多様な取組みが必要です。今後も、まちづくりの様々な機会を捉えて、区民・事業者と協力しながら、世田谷の都市デザインを進めてまいります。

最後になりますが、コンクールに応募いただいた皆様、審査委員の皆様にご挨拶申し上げます。ともに、コンクールの開催に協力いただいた、東京外かく環状道路事業者の関係者の皆様にも感謝申し上げます。

平成30年(2018年)10月  
世田谷区都市整備政策部都市デザイン課

コンクールの概要

一席・二席

色彩デザイン賞

審査委員特別賞

ふるさとせたがや賞

アイトゥキ賞

表現力賞

団体賞

俳句部門

川柳部門

表彰式・作品展

色彩デザイン部門

俳句・川柳部門

# 目次

## はじめに

### コンクールの概要

#### ごあいさつ

1. 換気塔設置予定地周辺の状況 . . . . . 3

2. 換気塔色彩デザインコンクールの概要 . . . . . 5

    コンクールの趣旨・経過 . . . . . 5

    募集要項 . . . . . 6

3. 審査委員会 . . . . . 8

4. 色彩デザイン部門 . . . . . 11

    一席・二席 . . . . . 11

    色彩デザイン賞 . . . . . 13

    審査委員特別賞 . . . . . 16

    ふるさとせたがや賞 . . . . . 18

    アーティスティック賞 . . . . . 20

    表現力賞 . . . . . 22

    団体賞 . . . . . 25

    応募作品 . . . . . 26

5. 俳句・川柳部門 . . . . . 36

    俳句部門 . . . . . 37

    川柳部門 . . . . . 39

6. 表彰式・作品展（都市デザインフォーラム2018） . . 45

## 作品紹介

### 色彩デザイン部門

## 作品紹介

### 俳句・川柳部門

### 表彰式・作品展

コンクールの概要

一席・二席

色彩デザイン賞

審査委員特別賞

色彩デザイン部門

ふるさとせたがや賞

アーティスティック賞

表現力賞

団体賞

俳句・川柳部門

俳句部門

川柳部門

表彰式・作品展

# 1. 換気塔設置予定地周辺の状況

換気塔設置予定地：  
世田谷区大蔵五丁目内

換気塔は、外環道と東名高速道路をつなぐジャンクション内に計画されており、多摩堤通りが野川と交差する新井橋付近が予定地となっています。

予定地は、世田谷区の南西部に位置し、野川の水辺や国分寺崖線のみどりに囲まれ、区内でも特に豊かな自然的環境に恵まれています。

国分寺崖線は、多摩川が武蔵野台地を削った高さ20メートルほどの崖が連なり、「みどりの生命線」とも呼ばれています。崖下には湧水も多く、野川は湧水を集めて流れています。また、崖線沿いには、古墳や集落跡などの遺跡も多く、予定地付近では、多数の横穴墓（詳しくはコラム参照。）も見つかりました。

予定地周辺は、農地が比較的多く残る地域でもあり、古民家や水田などの農村風景を復元した次大夫堀公園にも近く、かつての世田谷の、なつかしい雰囲気を感じることができます。



野川よりジャンクション設置予定地を望む



野川沿いのみどり

コンクール  
の概要

一席・二席

色彩  
デザイン賞

審査委員  
特別賞

色彩  
デザイン部門

ふるさと  
せたがや賞

アー  
テクニ  
クシス

表現  
力賞

団体  
賞

俳句  
部門

川柳  
部門

表彰  
式  
作品  
展



次大夫堀公園 民家園



田直公園

とのやまおうげつぼぐん  
コラム 殿山横穴墓群

殿山横穴墓群は、世田谷区大蔵五丁目にある古墳時代の横穴式の墓の遺跡です。

東名ジャンクション(仮称)予定地では、平成27年(2015年)に17基の横穴墓が出土し、発掘調査を行いました。

横穴墓は、崖の土をくりぬいて作ったお墓で、今から1300～1400年前の、7世紀の古墳時代の終わりごろに多くみられます。

横穴墓の中からは、人骨とともに、弔いをするために埋めた「副葬品」が見つかりました。副葬品は、鉄の刀や矢じりなどの「武器・武具」、首飾りなどの装飾品などです。



殿山横穴墓群全景



殿山横穴墓群出土品(土器)

## 2. 換気塔色彩デザインコンクールの概要

### コンクールの趣旨

東京外かく環状道路の事業に伴い、世田谷区内には外環道東名ジャンクション(仮称)が設けられ、地下空間の換気設備として換気塔の設置が予定されています。

区では、参加による都市デザイン及び風景づくりを推進するため、設置予定の換気塔が周辺の風景と調和するよう、換気塔の色彩デザインの公募を行いました。

併せて、より多くの方に参加いただけるよう、同時に国分寺崖線のみどりと風景にまつわる俳句・川柳の募集を行いました。

### コンクールの経過

- 色彩デザイン・俳句・川柳 作品応募受付  
平成29年(2017年)10月1日から  
平成29年(2017年)12月1日まで
- 外環道東名ジャンクション(仮称)換気塔  
色彩デザインコンクール 作品展  
平成30年(2018年)2月27日から  
平成30年(2018年)3月4日まで  
於：世田谷美術館 区民ギャラリーB
- 換気塔色彩デザイン・俳句・川柳  
地区作品展  
平成29年(2017年)12月15日から  
平成29年(2017年)12月16日まで  
於：世田谷区 喜多見まちづくりセンター  
活動フロア
- 外環道東名ジャンクション(仮称)換気塔  
色彩デザインコンクール 審査委員会  
平成29年(2017年)12月23日  
於：世田谷区役所 第3庁舎  
ブライツホール
- 外環道東名ジャンクション(仮称)換気塔  
色彩デザインコンクール 表彰式・記念講演  
(世田谷都市デザインフォーラム2018)  
平成30年(2018年)3月4日  
於：世田谷美術館 講堂

## 募集要項

| 色彩デザイン部門 |  |
|----------|--|
| 趣旨       | <p>東京外かく環状道路の事業に伴い、世田谷区内には外環道東名ジャンクション(仮称)が設けられ、地下空間の換気設備として換気塔の設置が予定されています。</p> <p>この換気塔は、世田谷区の風景づくりにおいて重要な国分寺崖線に近接した位置にあることから、周辺と調和した外観とする必要があります。</p> <p>区では、この風景にふさわしい換気塔とするために、外環道東名ジャンクション(仮称)換気塔色彩デザインコンクールを開催します。</p> <p>国分寺崖線のみどりと風景との調和と地域の個性化について、皆さまとともに考える機会とすることで、参加による都市デザイン及び風景づくりを推進していきたいと考えています。</p>  |
| 応募受付期間   | 平成29年(2017年)10月1日(日)から平成29年(2017年)12月1日(金)まで   |
| 募集内容     | 外環道東名ジャンクション(仮称)に設置が予定されている換気塔の色彩デザインの原案を募集します。応募いただいた作品の中から、選定された着彩原案を東京外かく環状道路事業者に提案します。   |
| 応募資格     | 制限はありません。(個人、事業者、団体は問いません)<br>応募点数に制限はありません。   |
| 応募基準     | <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 自作未発表のものであること。</li> <li>(2) 世田谷らしさや周辺の風景との調和を考慮した色彩デザインであること。</li> <li>(3) 換気塔として施工や維持管理がしやすいもので、着色は塗装を基本とし、付加物(タイル等)を用いていないこと。</li> <li>(4) 個人、団体の名誉を傷つける恐れがないこと。</li> <li>(5) 他者の権利(商標登録など)を侵すものでないこと。</li> <li>(6) 応募作品の中に、意図的に応募者個人(又は団体等)が特定できるデザインが組み込まれていないこと。</li> <li>(7) 本コンクールの適正な運営を妨げる恐れがないこと。</li> <li>(8) 営利目的なデザインが組み込まれていないこと。</li> <li>(9) その他公的な性格を考慮し、公序良俗に反しないこと。</li> </ol> |
| 俳句・川柳部門  |  |
| 趣旨       | 外環道東名ジャンクション(仮称)換気塔色彩デザインコンクールに併せて、周辺に広がる国分寺崖線のみどりと風景をテーマにした俳句川柳を募集します。  |
| 応募受付期間   | 平成29年(2017年)10月1日(日)から平成29年(2017年)12月1日(金)まで   |
| 募集内容     | 水と緑に恵まれた国分寺崖線の環境やその風景をテーマにした俳句・川柳を募集します。   |

## 応募資格

世田谷区在住、在勤、在学の方（個人、事業者、団体は問いません）  
応募点数に制限はありません。

## 応募基準

- (1) 自作未発表のものであること。
- (2) 世田谷区らしい風景やそのあり方を詠ったものであること。
- (3) 個人、団体の名誉を傷つける恐れがないこと。
- (4) 他者の権利（商標登録など）を侵すものでないこと。
- (5) 本コンクールの適正な運営を妨げる恐れがないこと。
- (6) 営利目的な意図が組み込まれていないこと。
- (7) その他公的な性格を考慮し、公序良俗に反しないこと。



応募用紙（左：表面 右：裏面）

## コラム 募集のアイデア

今回のコンクールでは、応募形式にも工夫を凝らしました。応募用紙は観音開きの形式を採用し、組み立てることで換気塔の約100分の1の大きさとなり、換気塔のイメージが湧くよう、立体になる仕掛けを施してあります。

また、1枚の応募用紙により色彩デザインと俳句・川柳の2つの作品募集を行い、描くことによる表現と文字での表現を選んで参加いただける応募形式を採り、両部門に応募いただいた方も多くいらっしゃいました。

今後も都市デザイン課では、都市デザインへの様々な参加の形を提案していきたいと考えています。



組み立てられた応募用紙

観音開きの応募用紙（開くと、上の写真応募用紙・裏面になる）





# 3. 審査委員会

## 審査経過

審査委員会は各部門で行い、全作品を会場内に並べて各審査委員が各賞に決められた数の票を入れる形式で作品の選定を行いました。

色彩デザイン部門は、総合的に高い水準の作品を「色彩デザイン賞」として選びました。

着彩原案は、色彩デザイン賞に選出された作品の中から、実現性や周辺の景色との調和等について作品を囲んで話し合い、一席及び二席の作品が選定されました。

また、色彩デザイン賞以外に「審査委員特別賞」「ふるさとせたがや賞」「アーティスティック賞」「表現力賞」「団体賞」の5つの賞を設け、応募いただいた作品から選定を行いました。

俳句部門、川柳部門は、「国分寺崖線のみどりと風景にまつわる」という難しいテーマを様々な視点で捉えて応募いただいた作品から、俳句・川柳のそれぞれの形式に則り表現豊かな作品の選定を行いました。



各審査委員による作品の選定



一席及び二席の選定

コンクール  
の概要

一席・二席

色彩  
デザイン  
賞

審査委員  
特別賞

色彩  
デザイン  
部門

ふるさと  
せたがや  
賞

アー  
ティ  
ス  
ティック  
賞

表現  
力  
賞

団体  
賞

俳句・  
川柳  
部門

俳句  
部門

川柳  
部門

表彰  
式  
・  
作品  
展

## 審査委員長より



審査委員長 吉田慎悟氏

### 外環道東名ジャンクション(仮称)換気塔色彩デザインコンクール 審査にあたり

外環道東名ジャンクション(仮称)換気塔色彩デザインコンクールには、数多くの興味ある作品が集まった。換気塔の模型に立体的に表現された小学生達の作品も大人には描けないような素直で大胆な表現が多く、審査会での意見交換も活発になった。また換気塔の建設予定地には殿山横穴墓群が発掘され、この墓群の存在をどのように扱うべきかも議論となった。

世田谷区は清掃工場の煙突の色彩コンペによって雲のようなパターンを描いた経験もあり、区民も景観に対する意識が高く、このような観点からの議論も活発だった。

今回は優秀な作品が多く、一席を絞ることには困難もあったが、換気塔の存在感だけではなく、換気塔を含む地域景観のあり方を検討し、最終的には「草木、しげりて」が投票によって一席を受賞した。この作品は繊細な色彩の線で構成されており、幾何学的な表現であるが、風にたなびく自然の草木のようにも見える。この巧みな抽象性が、四季折々に変化する多様な自然景観ともうまく融合しつつ、新たな世田谷の景観をつくることが想定された。実施にあたって更なる検討を加え、繊細で上品な新たな世田谷の風景を実現してほしい。

## 審査委員会名簿

|            |                 |                                       |
|------------|-----------------|---------------------------------------|
| 有識者        | 審査委員長<br>吉田 慎悟  | 武蔵野美術大学 造形学部 基礎デザイン学科 教授              |
|            | 審査副委員長<br>福井 恒明 | 法政大学 デザイン工学部 都市環境デザイン工学科 教授           |
|            | 阿部 伸太           | 東京農業大学 地域環境科学部 造園科学科 准教授              |
|            | 齋藤 啓子           | 武蔵野美術大学 造形学部 視覚伝達デザイン学科 教授            |
|            | 酒井 忠康           | 公益財団せたがや文化財団 世田谷美術館 館長<br>多摩美術大学 客員教授 |
|            | 高橋 悦男           | 早稲田大学 名誉教授 (俳句部門)                     |
|            | 速川 美竹           | 立正大学 名誉教授 (川柳部門)                      |
|            | 地域代表            | 荒川 和茂                                 |
| 地域代表       | 井上 宏一           | 成城地区町会                                |
|            | 八木 孝夫           | 砧地区町会                                 |
| 世田谷区<br>職員 | 寺林 敏彦           | 砧総合支所長                                |
|            | 渡辺 正男           | 都市整備政策部長                              |

### コラム 煙突コンペ

世田谷区では、昭和63年(1988年)、世田谷清掃工場の煙突建て替えに伴い、煙突の色彩デザインを一般公募しました。1,040点の応募作品から着彩案を選び、斬新かつ周囲と調和した色彩の煙突が誕生しました。現在も、環八通り沿道のランドマークとして親しまれています。

応募用紙を筒状に巻くと煙突の形になるといった工夫は、今回の換気塔色彩デザインコンクールにおいても、参考にしています。また、作品展と表彰式についても、「煙突コンペ」と同じ世田谷美術館で開催しました。



着彩された煙突(右)と建て替え前の煙突(左)



煙突コンペの作品展

# 4. 色彩デザイン部門

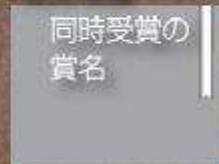
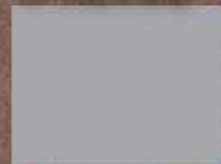


## 一席・二席

### 受賞作品の掲載方法

東名高速道路など換気塔南東側から見える面

野川下流など換気塔北西側から見える面



作品テーマ  
受賞者名

同時受賞の  
賞名



アーティスティック賞

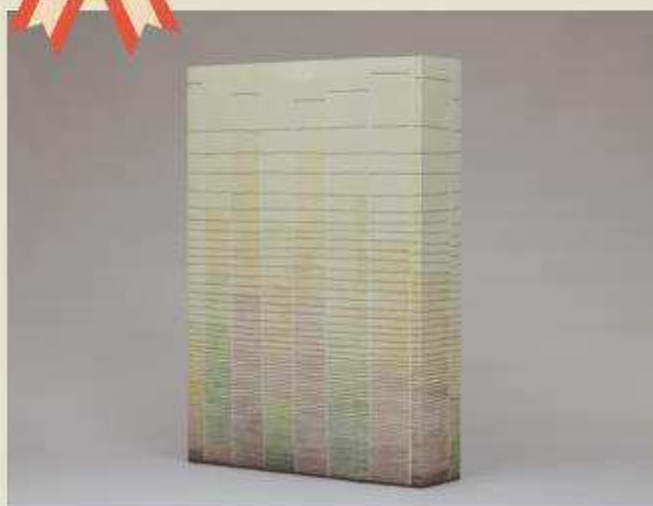
草木、しげりて。  
藤森 伝一

### 受賞コメント

この色彩デザインは、国分寺崖線と野川の地形が生み出す木、草、花、水や土などの豊かな自然をモチーフにしています。自然に由来する伝統色を用いて、遠くから眺めると、木のような草のような風になびいてざわめきそうな柔らかい雰囲気を表し、近くに寄れば、線の重なりや奥行き表現で人間のスケールを感じてもらえることを目指しました。

私にも馴染みのある風景ですので、これからの長い時のなかで、このデザインが周辺に溶け込み親しまれることを願ってやみません。

世田谷区はじめ関係の皆様には、コンクールを主催して頂き深く感謝申し上げます。



自然回帰  
ツチイロヒボシ

### 受賞コメント

国分寺崖線という緑豊かな風景の中に巨大な換気塔が設置されるということで、「大きな人工物をいかにして風景に馴染ませるか」がポイントだと感じました。その一つの解として、周辺にある自然の色（土や緑の色）を使い、縦横ランダムに分節するデザインを提案しました。また、人工物の「つめたさ」を失くすため、手描き線ならではのゆらぎによる「あたたかさ」も表現しています。

緑豊かな自然の風景は、季節の移ろいにあわせて私達に様々な表情をみせてくれます。換気塔がその風景の邪魔モノにならないように・・・願っています。



## 色彩デザイン部門 色彩デザイン賞

### 色彩デザイン賞とは

審査の視点に照らし、総合的に高い水準の色彩デザインを実施している作品に贈る賞です。

### 受賞作品の掲載方法

同時受賞  
の賞名

東名高速道路など換気塔南東側から見える面

作品テーマ  
受賞者名

野川下流など換気塔北西側から見える面



審査委員特別賞  
ふるさとや賞



アーティスティック賞



審査委員特別賞  
ふるさとや賞



幻影のケヤキ (櫻)  
松田 宏



点描画のような風景の移ろい  
菊地 宏



農のある風景と横穴墓に想いを馳せる  
TANIO



表現力賞  
アーティスティック賞



世田谷の呼吸  
平戸 淳正



緑の風景  
土居 志朗



SETAGAYA~Cities and nature  
A.K



アーティスティック賞



空層・緑層・地層  
mamiemma 田邊 美英



Composition of sky and  
leaves,soils  
mamiemma 田邊 美英



崖線の豊かさと夏の色  
MIKU

コンクール  
の概要

一席・二席

色彩デザイン賞

審査委員  
特別賞

色彩デザイン部門

せふるさと  
せたがや賞

アーティスティック賞

表現力賞

団体賞

俳句・川柳部門

俳句部門

川柳部門

表彰式  
作品展

コンクールの概要

一席・二席

色彩デザイン賞

審査委員特別賞

せむさや賞

アーティスティック賞

表現力賞

団体賞

俳句部門

川柳部門

表彰式作品展

色彩デザイン部門

俳句・川柳部門



四季の移ろいと流れ  
MIKU



見えない街の風景  
ツチイロヒボシ



カラフルな空  
一坪 日和



無題  
安藤 陸

表現力賞

アーティスティック賞

審査委員特別賞  
アーティスティック賞





## 色彩デザイン部門 審査委員特別賞

### 審査員特別賞とは

各審査委員がそれぞれの視点・専門分野から最も好感を持った作品に贈る賞です。

### 受賞作品の掲載方法

同時受賞  
の賞名

東名高速道路など換気塔南東側から見える面

野川下流など換気塔北西側から見える面

作品テーマ  
受賞者名



空・森林・川・花そして道、未来へ。  
福井 忠雄



緑の崖(壁面緑化)  
関橋 知己



うつくしく流れる野川  
高野 千勢

コンクール  
の概要

一席・二席

色彩デザイン賞

審査委員  
特別賞

色彩デザイン部門

ふるさと  
せたがや賞

アーティ  
スティック  
賞

表現力賞

団体賞

俳句・川柳部門

俳句部門

川柳部門

表彰式  
作品展



ひよこがおはなをみてる  
佐久間 乙愛



しぜんのもり  
熊倉 翼





# 色彩デザイン部門 ふるさとせたがや賞

ふるさとせたがや賞とは  
地域の風景や世田谷を感じさせる作品に贈る賞です。

## 受賞作品の掲載方法

同時受賞  
の賞名

東名高速道路など換気塔南東側から見える面

野川下流など換気塔北西側から見える面

作品テーマ  
受賞者名



大蔵の里の風景思い出す  
青野 達司



人の生活するところに雀は共に  
住む 中嶋 信夫



国分寺崖線の樹々  
鞍谷 万樹

アーティスティック賞

コンクール  
の概要

一席・二席

色彩  
デザイン  
賞

審査委員  
特別賞

色彩デザイン部門

ふるさと  
せたがや賞

アーティ  
スティック  
賞

表現力賞

団体賞

俳句部門

川柳部門

表彰式  
作品展

の概要  
コンクール

一席・二席

色彩  
デザイン賞

審査委員  
特別賞

ふるさと  
せたがや賞

アーティ  
スティック賞

表現力賞

団体賞

俳句部門

川柳部門

表彰式  
作品展

色彩デザイン部門

俳句・川柳部門



国分寺崖線の空と樹  
鞍谷 万樹



風わたるCleanな世田谷  
昔宮 耀子



緑と青い空  
A.N



世田谷のシンボル  
穴戸 琴美



憩いの場  
黒川 輝



太陽の通り路  
仲山 加代子

表現力賞

アー  
ティ  
スティ  
ック賞



## 色彩デザイン部門 アーティスティック賞

アーティスティック賞とは  
芸術性、夢や希望を想起させる作品に贈る賞です。

### 受賞作品の掲載方法

同時受賞  
の賞名

東名高速道路など換気塔南東側から見える面

野川下流など換気塔北西側から見える面

作品テーマ  
受賞者名



「85LINES」  
小倉 薫雄



世田谷の明るい未来描きます  
青野 達司



世田谷ブルー・世田谷グリーン  
UHSY 西玉夫 Jr.



の概要

コンクール  
一席・二席

色彩デザイン賞

審査委員  
特別賞

色彩デザイン部門

せふるさと  
アワード

アーティスティック賞

表現力賞

団体賞

俳句部門

川柳部門

表彰式  
作品展





## 色彩デザイン部門 表現力賞

### 表現力賞とは

表現されているものが力強く、印象の強い作品に贈る賞です。

### 受賞作品の掲載方法

同時受賞  
の賞名

東名高速道路など換気塔南東側から見える面

野川下流など換気塔北西側から見える面

作品テーマ  
受賞者名



風景の線群  
土居 志朗



花と緑の街  
有馬 淑子



砧の朝露、緑と水と人のシルエット  
高橋 毅



の概要  
コンクール

一席・二席

色彩デザイン賞

審査委員  
特別賞

色彩デザイン部門

せふるさと賞  
せたがや賞

アイティクス賞

表現力賞

団体賞

俳句部門

俳句・川柳部門

川柳部門

表彰式  
作品展

の概要  
コンクール

一席・二席

色彩  
デザイン賞

審査委員  
特別賞

せふるさと  
せたがや賞

アーティクス  
賞

表現力賞

団体賞

俳句部門

川柳部門

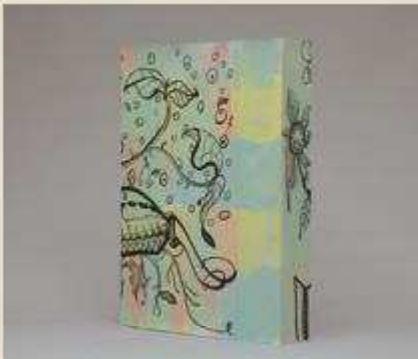
表彰式  
作品展

色彩デザイン部門

俳句・川柳部門



世界一の都市、世田谷  
専門学校九州スクール  
オブビジネス



pue  
福山 優希



ぼくらはみんな生きている（世田  
谷に暮す仲間たち） 一般財団法人  
世田谷トラストまちづくり



自然の植物や動物  
武部 匠



無題  
石田 桜





たまたがわの恐竜  
武部 泰成



自然が生んだ命  
木下 葵



の概要

コンクール  
一席・二席

色デザイン賞

審査委員  
特別賞

ふるさと  
せたがや賞

表現力賞  
アイティクス賞

団体賞

俳句部門  
川柳部門

表彰式  
作品展

表彰式  
作品展

表彰式  
作品展

表彰式  
作品展



## 色彩デザイン部門 団体賞

団体賞とは  
多くの作品を創出した団体に贈る賞です。



喜多見小学校新BOP

世田谷区立喜多見小学校新BOP(学童クラブ)から、10点の応募がありました。



砧小学校新BOP

世田谷区立砧小学校新BOP(学童クラブ)から、35点の応募がありました。



株式会社アス加アカデミー

株式会社アス加アカデミー(絵画教室)から、35点の応募がありました。

# 色彩デザイン部門 応募作品



まんげきょう  
柳町 珠希



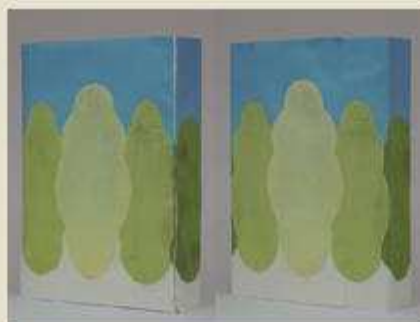
春のカーニバル  
R.H



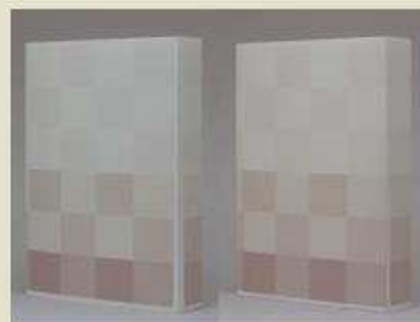
世田谷の幸せ  
小黒 明香



きれいな世界  
村上 あきと



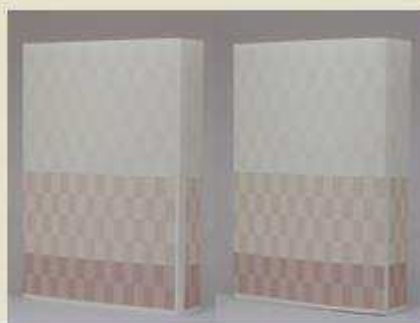
暴風樹林  
松田 宏



大地が空に融けこむデザイン  
毛塚 順次



大地が空に融けこむデザイン2  
毛塚 順次



大地が空に融けこむデザイン3  
毛塚 順次



世田谷 育ち (せたがや そだち)  
西川 碧

の概要  
コンクール

一席・二席

デザイン賞

審査委員  
特別賞

色彩デザイン部門

せたるさと  
たがや賞

アール  
デコ賞

表現力賞

団体賞

俳句部門

川柳部門

表彰式  
作品展



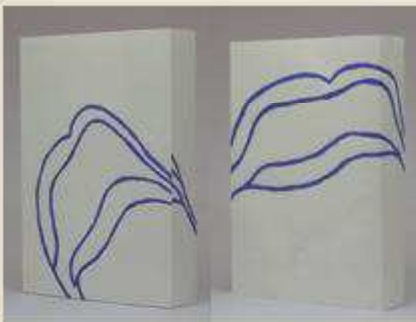
「個性」と「調和」  
小倉 薫雄



かさなる青  
佐々木 宏子



青の境  
佐々木 宏子



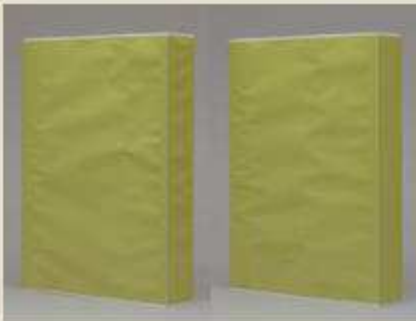
青いかたち  
佐々木 宏子



うきあがる青  
佐々木 宏子



ひろがる青  
佐々木 宏子



風景と共に色変化。色相対比から  
補色対比へ 戸井 正則



世田谷の四季  
小野 祐子



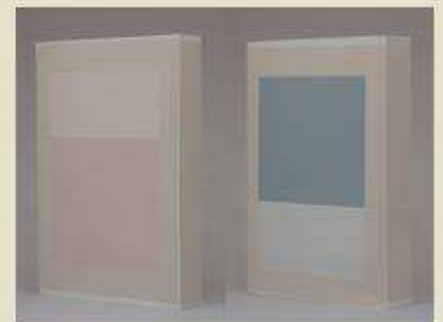
みんなあそぼう  
日野 夏希



太陽の下で  
日野 琴音



～無の換気塔に～  
三井所 輝人



抽象表現  
毛塚 順次



天地逆転  
毛塚 順次



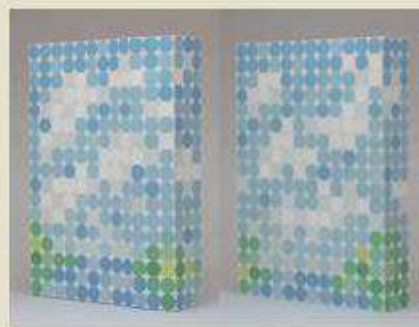
世田谷の大地・緑・青空  
毛塚 順次



ヒマラヤスギと滝  
茂田井 光幸



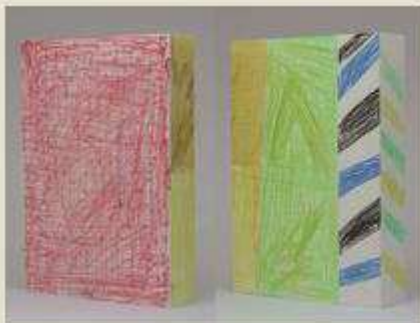
私のそばの世田谷  
長谷川 言葉



川空の塔  
山内 直子



無題  
内元 孝太郎 源川 誠之朗



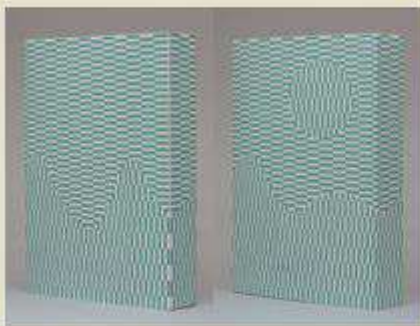
無題  
金森 一桃



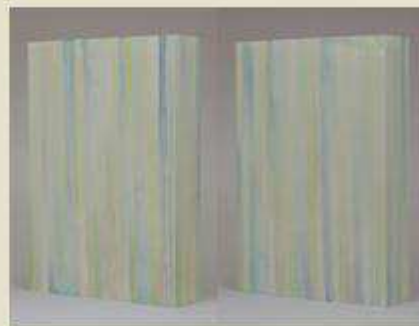
カラフルグリーンに出会う街、  
世田谷 小野田 久美子



野川の風景  
エイジェック一級建築士事務所  
若松 弘之



風景の格子模様  
土居 志朗



Colors of the wind  
M.O



みんなのけしき  
平松 侑花

の概要

コンクール  
一席・二席

審査委員  
特別賞

審査委員  
特別賞

審査委員  
特別賞

審査委員  
特別賞

審査委員  
特別賞

審査委員  
特別賞

審査委員  
特別賞

審査委員  
特別賞

審査委員  
特別賞

審査委員  
特別賞

色彩デザイン部門

俳句部門  
川柳部門

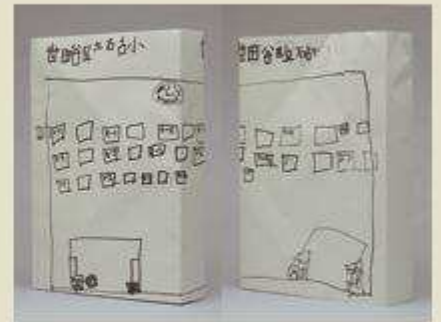
表彰式  
作品展



SETAGAYA ~ Urban color  
A.K



SETAGAYA ~ Harmony with  
nature A.K



無題  
ひらばやし なつき



無題  
楠 優凜



無題  
小守 桃花



ぐーちょきばあでい  
淡路 紗衣



無題  
藤井 崇弘



透明換気塔  
関橋 知己



世田谷の木とオナガの一日  
町田 弘 町田 万里子



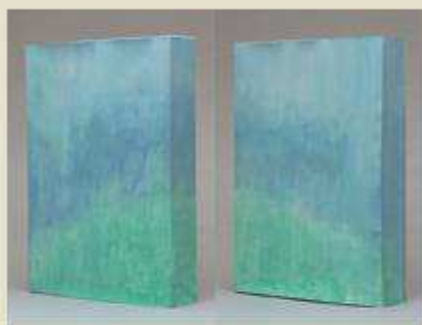
サン&ムーン(太陽と月)  
友永 節子



世田谷線で楽しく四季めぐり  
湯澤 紗良



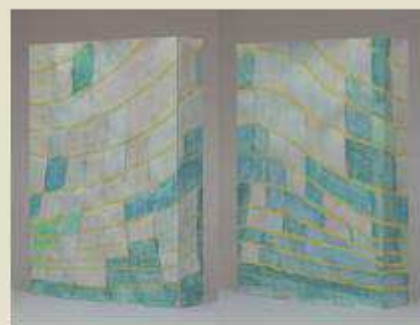
緑の魔法  
仲山 加代子



空と地  
R.K



ひかり  
専門学校九州スクール  
オブビジネス



自然(光・風・空・水・木)と建物の  
融合 専門学校九州スクール  
オブビジネス



スレッシュ  
専門学校九州スクール  
オブビジネス



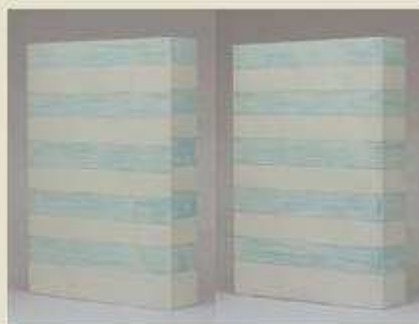
おひさま  
専門学校九州スクール  
オブビジネス



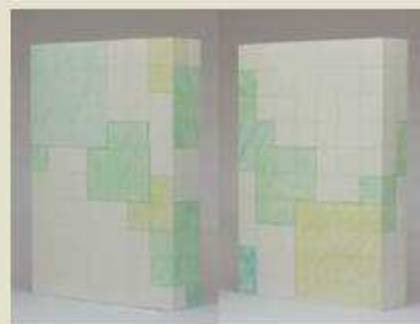
カラフル  
専門学校九州スクール  
オブビジネス



シンボルツリー  
専門学校九州スクール  
オブビジネス



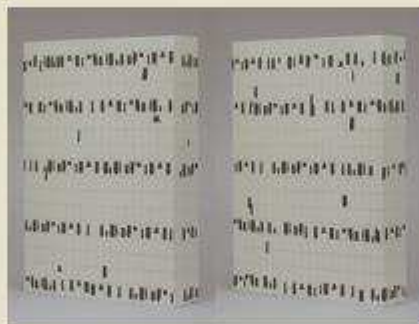
青空  
専門学校九州スクール  
オブビジネス



木漏れ日  
専門学校九州スクール  
オブビジネス



せたがやからつづくみち  
江田 美江



歴史の縁(へり)  
藤森 伝一



都市の中でも緑は生きる  
加藤 くるみ

の概要

コンクール

一席・二席

審査委員  
特別賞

審査委員  
特別賞

審査委員  
特別賞

審査委員  
特別賞

審査委員  
特別賞

審査委員  
特別賞

審査委員  
特別賞

審査委員  
特別賞

審査委員  
特別賞

審査委員  
特別賞

色彩デザイン部門

俳句・川柳部門

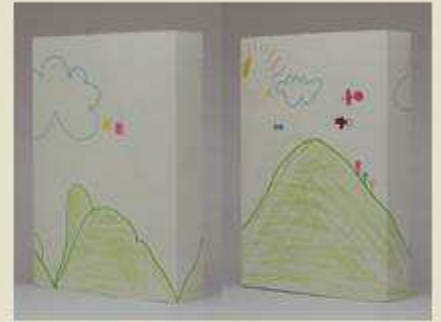
表彰式  
作品展



流れる・つながる  
K.M



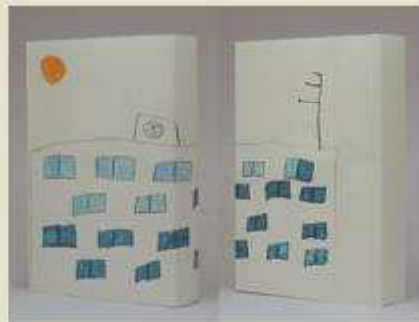
無題  
みつだ さくらこ



無題  
しみず ゆり



無題  
うすい りよ



無題  
うすい りよ



無題  
やました こなつ



無題  
やました こなつ



無題  
やました こなつ



無題  
やました こなつ



無題  
やました こなつ



無題  
丸山 涼介



無題  
こぶかた はるか





無題  
小守 桃花



無題  
砧小学校新BOP



無題  
砧小学校新BOP



無題  
安藤 陸



無題  
安藤 陸



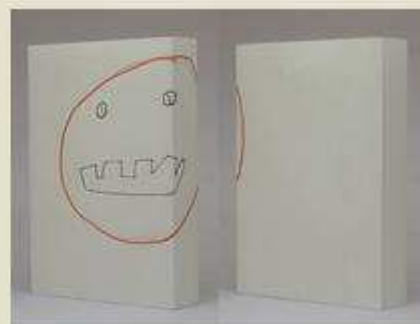
無題  
安藤 陸



無題  
安藤 陸



無題  
安藤 陸



無題  
安藤 陸



無題  
安藤 陸



無題  
安藤 陸



無題  
砧小学校新BOP

の概要

コンクール  
一席・二席

デザイン賞

審査委員  
特別賞

せたるさと  
たがや賞  
デザイン部門

アイテックス

表現力賞

団体賞

俳句部門  
川柳部門

川柳部門

表彰式  
作品展



無題  
砧小学校新BOP



無題  
砧小学校新BOP



無題  
朝井 陸仁



無題  
本田 優



みどりの国  
池田 心響



わくわくのしい  
やまものぞみ



ゆにこーんのくに  
あかお たお



ヤオヤ  
ありた ゆきなり



なぎの好きなもの  
いしい なぎ



まほうのせかい  
ぬいじまにこ



ゾンビとたな  
おがわ みち



やさいやさん  
たにやま ゆうと



無題  
有賀 未来



タイムスリップ  
平山 航汰



向こう側の世界  
増田 純大



自然にかこまれる世田谷  
西浦 汰朗



三毛  
藤代 直璃



四季  
島 竜之輔



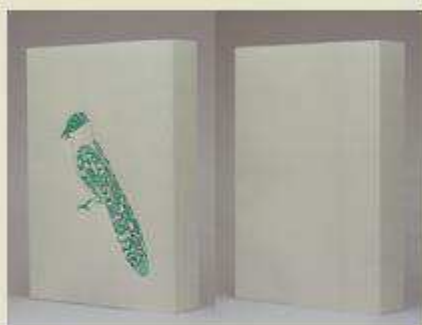
これからの世田谷  
根本 竜希



無題  
梅村 碧利



世田谷の夜の花  
工藤 はな



模様  
押尾 つぼみ



みらいとし  
高木 悠太



とうきょうのきょうりゅう  
新村 怜司

の概要

コンクール  
一席・二席

デザイン賞

審査委員  
特別賞

色彩デザイン部門

せふるさと  
せたがや賞

アール  
デコ賞

表現力賞

団体賞

俳句・川柳部門

俳句部門

川柳部門

表彰式  
作品展



しあわせのなかま  
岩崎 杜奈



さん歩  
寺田 百花



リクと海の生きもの  
川瀬 遥斗



きれいな川とせたがやく  
田淵 かのん



深海(ちょうちんあんこう)  
田中 伶旺



クローバー  
植竹 ひの



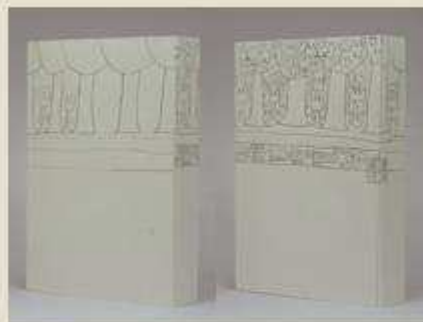
かがやき  
菱本 知咲



ある日のけしき  
玉木 花凜



無題  
吉田 莉緒



無題  
松井 陽太郎



無題  
金子 裕斗



無題  
株式会社あす加アカデミー

## 5. 俳句・川柳部門

### 俳句部門

#### 特選とは

最も優秀と認められた句に贈る賞です。

#### 秀逸とは

他のものよりぬきんでて優れた句に贈る賞です。

#### 佳作とは

秀逸に次ぐ佳句に贈る賞です。

### 川柳部門

#### 三才とは

特に優秀と認められた句に贈る賞です。  
最優秀句から「天、地、人」とします。

#### 五客とは

三才に次ぐ佳句に贈る賞です。

の概要  
コンクール

一席・二席

色彩デザイン賞

審査委員  
特別賞

色彩デザイン部門

せふるさと  
せたがや賞

アール・ドゥ・クイズ  
賞

表現力賞

団体賞

俳句・川柳部門

俳句部門

川柳部門

表彰式  
作品展

# 俳句部門



地に多摩川 天には白き冬の富士

小野 祐子



泉湧き ほたる育む 神の森

湖東 律



東名道 多摩の流れも 夕焼くる

小野 祐子



菜花光り 野川のさきに 排気塔

伊東 光子



風の塔に向けペダル漕ぐ 白い息

福島 恵一



紅葉の 赤に色づく 野川かな

秋吉 実彩

コンクール  
の概要

一席・二席

色彩  
デザイン賞

審査委員  
特別賞

ふるさと  
せたがや賞

アーティ  
スティック賞

表現力賞

団体賞

俳句部門

川柳部門

表彰式  
作品展

色彩デザイン部門

俳句・川柳部門

コンクール  
の概要

一席・二席

色彩デザイン賞

審査委員  
特別賞

色彩デザイン部門

ふるさと  
せたがや賞

アイティクス  
アワード

表現力賞

団体賞

俳句・川柳部門

俳句部門

川柳部門

表彰式  
作品展

陽春のせせらぎ映す歓喜塔

宮下洋

塔と崖輝き映る川の面

内田久彦

東名道向ふは多摩川雁渡る

小野祐子

慶元寺杜に吸い込む除夜の鐘

松田宏

新緑のけやきうつそう 駿奥

松田宏

せせらぎとほたる育むみどりかな

青山雅夫

霜天を主も愛でたか横穴墓

田中純一

いにしえの匂い香ぐわし殿山の露

田中純一

崖の坂登るご褒美富士の雪

湖東律

野鴨往く外環の息沸き上がり

福島恵一

換気塔野川の花を眺むる哉

宮下洋

# 川柳部門



崖線の古人に夢を馳せ

青野達司



崖線の地層がまるでミルフィーユ

秋吉実彩



世田谷の緑と共演換気塔

秋吉実彩

コンクール  
の概要

一席・二席

色彩  
デザイン賞

審査委員  
特別賞

ふるさと  
せたがや賞

アーティ  
スティック賞

表現力賞

団体賞

俳句部門

川柳部門

表彰式  
作品展

色彩デザイン部門

俳句・川柳部門





五客

崖線と野川が描く風景画

青山雅夫



五客

崖線の水と緑は皆のもの

青野達司



五客

木漏れ日と崖線のある散歩道

沼八重子



五客

崖線の緑育む地下水脈

新井英明



五客

崖線のみどり感じる外環道

くりつち

コンクール  
の概要  
一席・二席  
色彩デザイン賞  
審査委員  
特別賞  
色彩デザイン部門  
ふるさと  
せたがや賞  
アーティクス  
表現力賞  
団体賞  
俳句部門  
川柳部門  
表彰式  
作品展

世田谷や国分寺かけて歓喜塔

宮下洋

風の中PM2.5肺の中

Aイケタ

清流が一服の安堵絶やささない

沼八重子

SPM子どもの院へ舞い落ちる

Aイケタ

崖線は生えた塔見てビックリポン

内田久彦

換気筒殿山の墓姿変え

Aイケタ

崖線に困ったものだよ又マンション

青野達司

騒音にタヌキも逃げるジャンクション

Aイケタ

崖線の残ってうれしこの緑

青野達司

風几帳枕に横たふ雨、野川

福島恵一

風景と私とどちらが先に逝く

青野達司

野良仕事崖線の緑湧く清水

福島恵一

風景の最後の頼みは坂と富士

青野達司

民の声聞く耳無しや排気塔

伊東光子

風景はつくるものだと教えられ

青野達司

崖線のみどり切り裂き排気塔

伊東光子

坂だけは沢山あるぞとドヤ顔で

青野達司

世田谷の空に吸われろ換気塔

K・K

先人の水と緑を守り道

柏崎澄子

崖線を見守る如し歓喜塔

宮下洋

崖線は高速道も引き立たせ

青山雅夫

国分寺喜び満ちて換気塔

宮下洋

コンクリールの概要

一席・二席

色彩デザイン賞

審査委員特別賞

色彩デザイン部門

せふるさと  
せたがや賞

アーティスティック賞

表現力賞

団体賞

俳句部門

俳句・川柳部門

川柳部門

表彰式  
作品展

樹が切られ替りにそびゆる換気塔

近藤薫

大気汚染どこ吹く風か換気塔

近藤薫

大気汚染知っているのか換気塔

近藤薫

大気汚染いとわぬ巨人換気塔

近藤薫

大気汚染知らぬ存ぜぬ換気塔

近藤薫

ただ一人広場に佇む換気塔

近藤薫

地下水の流れは何処トンネルよ

アイケダ

ゼネコンが殿山の墓コンクリに

アイケダ

ミドリング大地を壊しなく緑

アイケダ

在りし日の緑の殿山横穴墓

アイケダ

ミドリング大地を穴に水どこへ

アイケダ

先人も腰を抜かすぞ換気塔

近藤薫

事故あれば墓碑となるやも換気塔

近藤薫

換気塔人の名刻まぬこと願ふ

近藤薫

嗚呼換気塔換気塔

近藤薫

換気塔出すは排ガス排気塔

近藤薫

雪ならぬ粉じん散らす換気塔

近藤薫

換気塔換気は名ばかり排気塔

近藤薫

コンクリート水と緑にどう馴染む

近藤薫

換気塔もう止めてくれ自然破壊

近藤薫

いつの日か巨大遺跡だ換気塔

近藤薫

排気塔知らぬは住民ばかりなり

近藤薫

コンクール  
の概要  
一席二席  
色彩デザイン賞  
審査委員  
特別賞  
色彩デザイン部門  
ふるさと  
せたがや賞  
アーティクス  
表現力賞  
団体賞  
俳句部門  
川柳部門  
表彰式  
作品展

バベルの塔似て非なる換気塔

近藤薫

精霊が眠りをさます工事音

高山みどり

風景となじまぬ容姿何思ふ

近藤賢子

皆願う豊かな郷土と良い空気

高山みどり

この地にも遂にできたか嘆きの壁

近藤賢子

クレーン車太古の竜の背比べ

高山みどり

歓喜なきただ立ちすくむ換気塔

近藤賢子

うぐいすが外環来たとお引越し

高山みどり

墓碑銘を刻みたくなる換気塔

近藤薫

住民の声も届かぬ換気塔

近藤薫

墓壊し祟りも恐れぬ換気塔

近藤薫

換気塔地下は換気で上汚染

近藤薫

聖墓棄て新たな墓に衣替え

近藤薫

すまし顔どこ吹く風の換気塔

近藤賢子

先祖の墓壊して新たな墓が建つ

近藤薫

朝焼けに映える巨塔は心知らず

近藤賢子

神怒る心知らずに換気塔

近藤賢子

目覚めたら手を合わせたくなる換気塔

近藤薫

弥生の霊行き場なくして換気塔

近藤薫

換気塔支える下は大空洞

近藤賢子

先人の目にどう映る換気塔

近藤薫

朝日浴び何を思うや換気塔

近藤薫

コンクール  
の概要

一席・二席

色彩  
デザイン賞

審査委員  
特別賞

色彩  
デザイン部門

ふるさと  
せたがや賞

アー  
ティスティ  
ック賞

表現力賞

団体賞

俳句部門

川柳部門

表彰式  
作品展

野川沿い川面に映える換気塔

秋吉実彩

横穴墓たちあがったか通気塔

田中純一

殿山の殿はイケメン塔に問う

M I K U

緑こく崖があるぶん四季感じ

湖東律

調和する最先端と農と自然

秋吉実彩

嬉しいな大きいキャンパス野川沿い

秋吉実彩

この坂を登った先は土地高い

藤井崇弘

よなかでもいつかこっわれるちよくいれ。

淡路紗衣

きぬたっこいつも元気にたのしいな。

小守桃花

国分寺崖線古代を翔ける鳥

新井英明

世たがやくいつもへいわだたのしいな

楠優凜

楽しみだ街のシンボル換気塔

秋吉実彩

それいいね！待ち合わせには換気塔

秋吉実彩

上からの景色見たいな換気塔

秋吉実彩

色彩の煙突とコラボ換気塔

秋吉実彩

# 6. 表彰式・作品展 (世田谷都市デザインフォーラム2018)

の概要  
コンクール

一席・二席

色彩  
デザイン  
賞

審査  
委員  
特別賞

色  
彩  
デ  
ザ  
イ  
ン  
部  
門  
せ  
ら  
た  
が  
や  
賞

ア  
ー  
テ  
ィ  
ク  
ス  
賞

表  
現  
力  
賞

団  
体  
賞

俳  
句  
部  
門

川  
柳  
部  
門

表  
彰  
式  
・  
作  
品  
展

## 表彰式・作品展概要

審査委員会において決定したコンクール各賞の受賞者を表彰するため、表彰式を開催しました。表彰式に引き続き、コンクールの趣旨や風景づくりへの理解を深めていただくため、吉田慎悟審査委員長による記念講演を行いました。

また、応募作品を間近にご覧いただけるよう、作品展を開催しました。

### 表彰式

日 時：平成30年(2018年)3月4日  
午後1時30分～4時30分

会 場：世田谷美術館 講堂

参加者数：88名

プログラム：  
・審査経過報告  
・表彰式  
色彩デザイン部門  
俳句・川柳部門  
・記念講演「風景づくりと色」  
ー世田谷のまちを彩る色のあり方ー  
講師：吉田慎悟氏  
(審査委員長・色彩計画家)



表彰式の様子

### 作品展

開催期間：平成30年(2018年)2月27日から3月4日まで

会 場：世田谷美術館 区民ギャラリー

来場者数：562名



作品展の様子

## 記念講演会要旨(吉田委員長)

テーマ:

「風景づくりと色」

—世田谷のまちを彩る色のあり方—



記念講演会の様子



デファンスのニュータウン

### スーパーグラフィック

日本の色彩計画は、戦後主にアメリカから輸入され、機能主義的な考えのもとで始まった。1960年代中頃～終わりにかけてスーパーグラフィックという運動が出てきて、それまでコンクリートや白が中心だった建物に、色を塗るようになった。日本では顔料メーカーの煙突が、フランスではデファンスのニュータウンなどがある。スーパーグラフィックは経済的でインパクトがある景色を作れるため70年代に活性化したが、退色することなどが課題となり、80年代には沈静化していった。



建築物のカラーパレット

### 色彩の地理学

ランクロ氏は、スーパーグラフィックの活動をするとともに、地域の色を採取し、地域の特色を調べていた。フランスでは基準で色彩を縛るのではなく、おおらかなシステムで景観を保っている。建具を塗り替えるときは、塗り替え予定の色を向こう3軒に見せたり、地方の瓦版で塗り替え予定の色を知らせるなどしている。ランクロ氏はポンピドゥーセンターがオープンした時に「色彩の地理学」という展覧会を開き、まちにとって大切な地域の色をどう扱うかということを考えて。

このような調査を日本に持ち帰った。当時日本では景観条例が全国で出来始め、1980年代からは兵庫などで色彩についての検討が本格化していった。まずランクロ氏に学んだようにカラーパレットを作り、まちの色彩を調査した。さらにマンセル値に置き換えて数値化することで、色の分布を調べることを思い付き、明るさや鮮やかさを数値でコントロールしようとした。一方、フランスでは建築物に特化したカラーパレットを作り、それぞれの色に名前をつけて地域色を保存していた。

フランスでは多少不便や危険を感じるものがあったとしても、それも含めて綺麗なまち並みに住むことを楽しんでいるが、日本では景観よりも容積率一杯に建てることを重視している。日本でも景観は文化という視点を持ち、景観によって地域の資産を上げることが必要である。

の  
概  
要

一  
席  
二  
席

デ  
ザ  
イ  
ン  
賞

特  
別  
賞

色  
彩  
デ  
ザ  
イ  
ン  
部  
門

せ  
ふ  
る  
さ  
と  
せ  
た  
が  
や  
賞

ア  
イ  
テ  
ィ  
ク  
ス

表  
現  
力  
賞

団  
体  
賞

俳  
句  
部  
門  
川  
柳  
部  
門

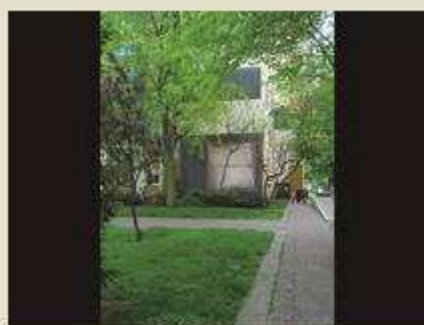
表  
彰  
式  
展  
示



常滑におけるレンガの測色



小田原市の色彩基準



2013年のクレティュー



自然の色が加わった構造物

### 焼き物のまち・常滑

日本に帰ってから伝統的建築物保存地区などを100箇所ほどまわり、まちの色が地域の気候風土や産業と繋がっていることがわかった。レンガなどを色票を作って測色するうち、色彩のデータが蓄積し、色彩基準という考え方が生まれた。

### 小田原市の色彩基準

小田原市では景観法に基づいてマンセル値で色彩基準をコントロールしており、お城の周りでは鮮やかさを抑えている。環境色彩は年月をかけて育てていくことが大切である。

### 育てる色彩・クレティュー

1974年にクレティューを訪れた時は埃っぽく雑然としたまちで、住宅群にはヴィクトール・ヴァザルリの絵が描いてあった。しかし2013年に再び訪れると以前の面影が分からないほど緑が増えて、綺麗な景色になっていた。マンションの絵も塗り替えられており、一度作ったものは、そこに住みながら、長く育てていくことが大切だと感じた。

### 自然はカラリスト

自然の色は地域の気候・風土によってつくられる。また、世界のまちは、それぞれ個性的な色を持っている。色自体には良い色も悪い色もないので、色彩の中に秩序をつくるなどして周りとの関係を整えることが必要である。

自然では、色は鳥や花など生きているものが持っており、建物の色のように30年間鮮やかなものはない。また、丸の内やパリなどのまちでは、生きているものを印象的に見せている。色は街行く人や1階の商品のディスプレイなど、動いて移り変わるものが持っている。地域のお祭りの鮮やかな色が出てくるのも、1年～数年に一度である。

自然は美しく年を取る。杉の木やいらか道の苔など、経年変化による綺麗な色がまちが増えていくと良い。まちのなかにつくられる建築物や構造物は、経年変化について、自然のあり方に学ぶべきところが多くある。塗料は以前より耐候性が出てきたが、自然は年月が経つことがプラスになる色使いをしているものが多い。今回のプロジェクトについても、年月が経つことがプラスになるような表現を考えていきたい。





本作品集の編集にあたり、作者名の表記は原則として、応募時にいただいたお名前にて掲載しております。氏名掲載の確認が取れなかった方につきましては、イニシャル又は団体名にて掲載させていただきました。



平成30年(2018年)10月発行

発行・編集

世田谷区都市整備政策部都市デザイン課

〒154-8504

世田谷区世田谷4-21-27

電話 03-5432-2028

ファクシミリ 03-5432-3084

編集協力／株式会社カラープランニングセンター

広報印刷物登録番号 No.1672